

# 萩ジオパーク

## 推進協議会だより vol.121

萩ジオパーク推進協議会

| 2025年3月31日発行 |



〒758-0041

山口県萩市大字江向602 萩・明倫学舎本館2階

☎ 0838-21-7765 ☎ 0838-25-7767

✉ geo@city.hagi.lg.jp

🌐 <https://hagi-geopark.jp>

📘 <https://www.facebook.com/HagiGeoProject>

ご協力・ご来場  
ありがとうございました

年に一度の「萩ジオパーク」を楽しむ祭典!

萩ジオパーク  
フェア 2025  
Hagi Geopark Fair

大盛況!



萩ジオパークを楽しむ、年に一度の祭典「萩ジオパークフェア 2025」を ABU キャンプフィールドで、3月9日に開催しました。

当日は天気も良く、同時開催の「ABU キャンプフィールド三周年祭 あぶの恵みマーケット」と合わせて2,000人の来場がありました。フェアでは、16の出展があり、ジオパーク関連の体験や食を来場者の方に楽しんでいただきました。市外からも多くいらっしゃったようで、このイベントが、年々広まりつつあることを感じました。



# 直木賞作家・伊与原新さんの講演会&ツアーを開催します！

第172回直木賞を受賞された伊与原新さんを萩にお招きして講演会とツアーを開催することが決定しました！

受賞作「藍を継ぐ海」に収録されている、萩市見島が舞台の「夢化けの島」に関する話題を中心に講演いただくほか、伊与原さんと一緒に舞台である見島を訪れるツアーも開催します。また、講演会に合わせて展示や物販、体験ブースを設けたイベントも計画中です。日本文学史に名が刻まれたあの名作の世界をたっぷり堪能する2日間です。読んだ人も読んでない人も、ぜひお越しください！

※詳細・申込み方法はホームページをご確認ください。



## 伊与原新さん講演会

萩市見島を舞台にした「夢化けの島」に関する話題を中心に講演いただきます。

《日時》2025年5月10日(土)

講演会：13～14時

サイン会：14時10分～15時30分

《会場》萩市民館（萩市大字江向495番地4）

《参加費》無料

《定員》講演会：500名／サイン会：80名

※事前申込み制。応募多数の場合は【抽選】。

## 展示・体験イベント「本と地球と萩焼と」

伊与原新さんの講演会に合わせて同会場で開催・体験イベントを開催します。

《日時》2025年5月10日(土) 10:00-16:00

《会場》萩市民館（萩市大字江向495番地4）

《入場料》無料（申込不要）

《内容》★書籍・オリジナルグッズの販売

★「夢化けの島」関連展示（萩焼や見島土の展示など）

★火山噴火実験ワークショップ等

## 伊与原新さんと行く「夢化けの島」見島ツアー

短編作品「夢化けの島」の舞台である見島に、作者の伊与原新さんと一緒に訪れるスペシャルな聖地巡礼ツアーです。

《日時》2025年5月11日(日) 10:30～14:00※当日船移動の場合▶萩港 8:30 集合／16:00 解散

《会場》見島（見島公民館、観音崎ほか）

《定員》20名※事前申込み制。応募多数の場合は【抽選】。

《参加費》2,000円※別途、乗船料と駐車料金がかかります。

## ※関連イベント※

### 伊与原新さんが見た萩・坂窯ツアー

短編小説「夢化けの島」の執筆にあたり、伊与原新さんが実際に取材に訪れた「坂高麗左衛門窯」へご案内するスペシャルツアーです！※伊与原さんは同行しません。

《日時》2025年4月20日(日) 9:30-12:00 《集合》東光寺総門前 《定員》15名(先着)

《参加費》3,500円 ※詳細・申込み方法はホームページをご確認ください



# 津和野で大地 × 文化のまち歩き！

3月22日、津和野日本遺産センター（島根県津和野町）が主催する「大地 × 文化のまち歩きツアー～城下町“津和野”誕生の秘密を探ろう～」に、案内人の一人として専門員の白井が参加しました。島根県や山口県から定員を超える24名の参加者が集まり大賑わいでした。

城下町をのんびり散策しながら津和野の歴史に触れたあと、鳥居が立ち並ぶ階段を上って太鼓谷稲成神社へ参拝へ。津和野の町を高台から見わたしながら、この土地ならではの地形を生んだ断層や川の流れ、そして火山の活動に思いを馳せていただきました。帰りには先ほど通った道を今度は大地の目線で歩き、神社や屋敷の石材が火山の石であることを観察したり、火山の麓で湧く水を使う酒蔵を見学したりと、大地と人の深いつながりを堪能するツアーとなりました。

実はこのツアーは5年前に1度行ったもので、もう一度実施したいとお声がけをいただいたの開催となりました。素敵なお縁が続いていることの喜びも感じる1日でした。



## 大地と向き合う野点茶会

3月26日、山口市阿東蔵目喜の常德寺にて「大地と向き合う野点茶会@常德寺庭園」が開催されました。雪舟作と伝わる国指定名勝「常德寺庭園」を舞台に、人々の営みと大地の営みの2つの視点でこの場所の歴史を掘り下げ、最後には自分で点てたお茶を飲みながら景色を味わうというイベントです。

はじめに、山口市文化財保護課の河崎さんから、庭園の構造や歴史、庭園が作られるに至った背景として蔵目喜地域がかつて鉱山業で栄えたという「人々の営み」を教えていただきました。それに続き、専門員の白井からは鉱山ができた背景にある、南の海からサンゴ礁が移動してきた活動等の3億年以上にわたる「大地の営み」を、実験を交えながらお伝えしました。その後、山口市で日本茶専門店を営む吉光さんから、抹茶についての知識や、茶道の作法を抜きにして気軽に美味しく味わうためのお茶の点て方を教えていただき、それを踏まえて参加者の皆さんにご自身でお茶を点てていただきました。ジオガイドも2名スタッフとして参加し、萩ジオパークでこれまで提供してきた野点体験の経験や道具が存分に活かされました。

今回の企画は、山口市阿東総合支所のジオパーク担当職員の岩淵さんの発案で実現したものです。ジオパークの視点を広めたいという、岩淵さんの熱い思いも伝わる良いイベントとなりました。



## 目指せ！笠山山頂『鳶ノ巣』～椿 × ジオハイキングツアー～

椿が見ごろを迎えた3月2日、笠山椿群生林から山頂の『鳶ノ巣』を目指すハイキングツアーを実施しました。当日はあいにくの雨模様でしたが8名の参加があり、遠くは北九州市から参加された方もいらっしゃいました。

見ごろの椿をご覧いただいたあとは、笠山独特の神秘的な山道を登り頂上へ向かいました。頂上火口で火山噴火実験を体験していただいた後、最後は『鳶ノ巣』で、椿の柄や山頂から見える景色を巾着袋にプリントする「ジオギンチャク」づくりとカフェのドリンクを楽しんでいただきました。

当ツアーは初めて実施しましたが、椿と山頂までの道のり、そして鳶ノ巣での催しの3つを楽しんでいただけるツアーとなったのではないかと思います。



### 4月の予定

- geoとも (萩ジオ友の会)定例会 4月19日(土)9:00～16:00 集合場所:中央公園 内容:現地探訪「中国山地に吹く風は～石庭と山野草の里、鹿野へ～」 主催・問い合わせ:geoとも 桂 (0838-21-7173)、中西 (080-8747-9383)
- 伊与原さんが見た萩・坂窯ツアー 4月20日(日)9:30～12:00 集合場所:東光寺山門前 内容:直木賞作家伊与原さんが執筆取材した場所(坂窯、萩焼古窯跡)へご案内。参加費:3500円 定員:15名(先着) 申込:ウェブフォームまたは電話。主催・申込み:萩ジオパーク推進協議会(0838-21-7765)
- 笠山山頂展望台『鳶ノ巣』感謝祭 4月29日(火・祝)10:00～16:00 場所:笠山山頂展望台『鳶ノ巣』他 内容:オープン2周年を迎える笠山山頂展望台『鳶ノ巣』で感謝祭として、クイズラリーやワークショップ等実施。～5月5日(月・祝)は17時までカフェ営業時間を延長。～5月11日(日)まで限定カフェメニューや「島ガチャ」なども販売。主催:萩ジオパーク推進協議会(0838-21-7765)